NOKTON 35mm F0.9 Aspherical
X-mount

使用説明書

COSINA CO., LTD.

Jul. 2024 Ver 1.1

このたびはフォクトレンダー製品をお買い上げいただきありがとうございます。フォクトレンダー X-mount シリーズは、APS-C 領域をカバーする X-mount 専用設計の交換レンズで、光学系はデジタル撮像素子の仕様に最適化されています。マニュアルフォーカス・メカ連動マニュアル絞りを基本仕様とする製品ですが、電子接点 *1 による通信機能により、撮影データの Exif 情報にレンズの使用状況が反映されます。距離エンコーダーも内蔵しており、フォーカスチェック機能や距離指標バーを活用しての撮影も可能です。また、ボディ内手ブレ補正機能を搭載した機種にも対応しています。

X-mount シリーズの特長

■電子接点搭載 *1 の APS-C X マウント対応

■ X マウントセンサーに最適化された光学設計

■高い剛性感と耐久性の、総金属製鏡筒

■確実なピント合わせが可能なマニュアルフォーカス

*1 本製品には電子接点が搭載されていますが、電気通信ができるボディーに制限がございます。電気通信対応機種は右記の URL（QR コード）よりご確認ください。
https://www.cosina.co.jp/

安全上のご注意

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味とは次のようになっております。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
	記号は禁止の行為であることを告げるものです。 の中に具体的な禁止内容が描かれています。

警告	レンズ単体で太陽を直接見ないでください。 失明や視力障害の原因になります。
注意	この製品や付属品を幼児、子供の手の届く範囲に放置しないでください。幼児子供には「安全上の注意」や「使用上のご注意の内容が理解できずに事故の原因となります。
注意	レンズまたはレンズをつけたカメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。太陽が近くの物に結像すると、火災の原因になります。レンズにキャップをつけたり直射日光を避けて保管してください。

使用上のご注意

本製品には電子接点が搭載されていますが、電気通信ができるボディに制限がございます。電気通信対応機種は下記の URL（もしくは QR コード）よりご確認ください。

本製品は、X マウントカメラボディに装着してご使用することを想定しております。テレコンバーターやマウントアダプター、マクロアダプター等でのご使用の場合、本製品と干渉するなどの不具合が発生する恐れがございますのでご注意ください。

レンズ面には直接指でふれないでください。レンズ面についた汚れは市販のレンズクリーナーをご使用ください。

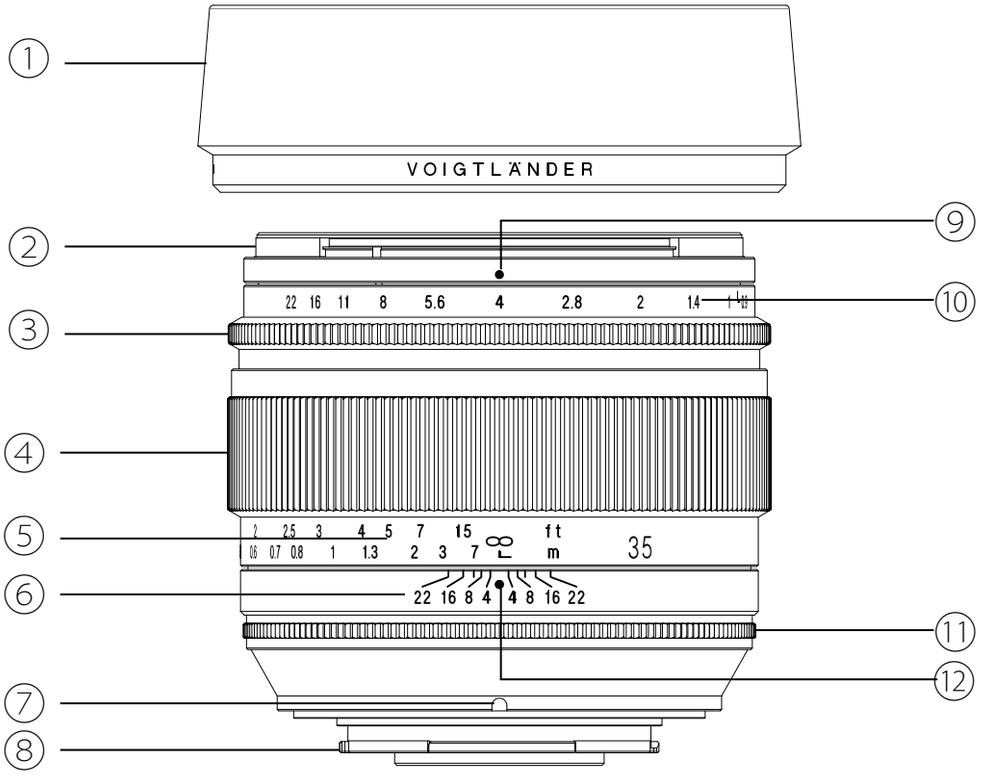
* 本製品の仕様及び外観は、改良のため予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。

電気通信対応ボディ情報についてはこちらをご確認ください。

https://www.cosina.co.jp/

各部の名称

① レンズフード
② フィルターリング
③ 絞りリング
④ 距離リング
⑤ 距離目盛り
⑥ 深度目盛
⑦ マウント標点
⑧ マウント
⑨ 絞り指標
⑩ 絞り目盛
⑪ 深度リング
⑫ 距離指標



●レンズの着脱について

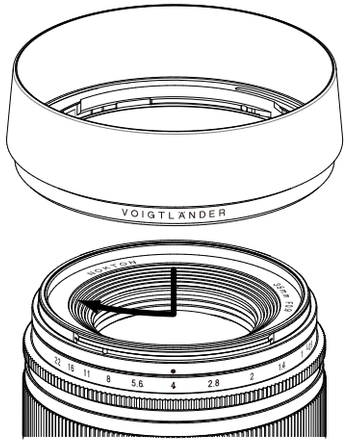
レンズの着脱についてはお使いのカメラ取扱い説明書をご覧ください。

＊着脱はカメラの電源を [OFF] の状態で行ってください。

着脱の際、深度リング⑪を持って回転させてください。その他の部分を持って回転させた場合、機能上の不具合を起こす可能性があります。

●レンズフードの取りつけ方

取付はレンズフード①の白い点と絞り指標⑨を合わせ、
レンズフードを時計回りに止まるまで廻してください。
取り外しはレンズフードを反時計回りに廻してください。
また、このレンズフードは逆装着させることにより、
携帯性、収納性を向上させることができます。



●フィルターの取り付け方

フィルター (Ø62mm) はフィルターリング②先端にねじ込んでください。

本製品をご使用するための準備（カメラボディ設定）

本製品をご使用するにあたり、下記のカメラボディ設定をしていただくことでレンズとボディの機能を活かした撮影が可能です。カメラボディ設定の詳細につきましては、ご使用カメラの取扱説明書をご確認ください。

1.　電気通信対応機種

* 電気通信対応機種でご使用の際、カメラのファームウエアが古い場合、本製品の性能を十分に発揮できない場合や、機能の一部が制限される場合がありますので、カメラのファームウエアは最新版をご使用ください。

1-1.　絞り表示設定 (T 値から F 値への変更)

本製品を使用した際、一部のカメラボディでは絞り値表示が "T 値 " に設定されています。カメラボディの設定で "T 値 " から "F 値 " に変更いただくことで本製品の絞り値表記と同じ数値でご使用できます。
尚、カメラの絞り値設定が "T 値 " のままでも、Exif 表示は "F 値 " にて表示されます。

1-2.　被写界深度スケール設定 (フィルム基準への変更)

カメラボディの被写界深度スケールを " フィルム基準 " に設定いただくことで、本製品に彫刻されている深度目盛りとボディで表示される深度幅が同じになります。

2.　電気通信非対応機種

電気通信非対応機種でご使用の際はカメラボディ設定で [レンズなしレリーズ] を "ON" に設定をしてください。この設定を有効にすることで電気通信がないレンズでも撮影ができるようになります。

カメラ電気通信による設定及び仕様について

1. Exif 情報

撮影画像ファイルに Exif レンズ情報が記録されます

(例：Voigtländer 35mm F0.9 の場合)

レンズのモデル名	VOIGTLANDER NOKTON 35mm F0.9
レンズの焦点距離	35mm (フルサイズ換算 :53mm)
レンズの開放 F 値	F0.9
撮影時の F 値	使用した F 値

2. フォーカスチェック

カメラボディーの [フォーカスチェック] を "ON" にするとフォーカスリングを回転した時に自動でライブビュー表示を拡大することが出来ます。拡大解除はカメラボディのシャッターボタンを半押しすることで解除できます。

3. 距離表示

フォーカスリングを回転した時にピント位置までの距離の目安が画面に表示されます。

* カメラボディ設定で [MF 時の距離指標] "ON/OFF" の切り替えや、MF アシストの設定が行えます。詳しくはお使いのカメラボディ取扱説明書をご確認ください。

4. 手ブレ補正

ボディ内手ブレ補正機能をもつカメラボディで、手ブレ補正が使用できます。

* カメラボディの設定で手ブレ補正機能の "ON/OFF" 切り替えが可能です。詳しくはカメラボディ取扱説明書をご確認ください。

●製品仕様

製品名	NOKTON 35mm F0.9 Aspherical	
焦点距離	35mm（フルサイズ換算 :53mm)	
口径比	1:0.9	
最小絞り	F22	
レンズ構成	8 群 10 枚	
画角（対角）	43.8	
絞り羽根枚数	12 枚	
最短撮影距離	0.35m	
最大撮影倍率	1:7.1（フルサイズ換算 1:4.7)	
フィルターサイズ	Ø62mm	
最大径	Ø72.7mm（付属品なしで）	
全長	64.9mm（マウント面より）	
重量	492g（付属品なしで）	
レンズフード	付属	
絞りリング	装備（マニュアル絞り）	
電子接点	あり	
	Exif 情報	対応
	フォーカスチェック	対応
	パララックス補正	対応（対応ボディに限る）
	ボディ内手ブレ	対応（対応ボディに限る）
マウント	X-mount	
付属品	レンズフード、前キャップ、後キャップ	
対応撮影モード	A[絞り優先] M[マニュアル]	

●製品に関するお問い合わせ

〒 383-8555
長野県中野市吉田 1081 株式会社コシナ カスタマーサービス室
TEL 0269-22-5106
受付時間：9:00~12:00 13:00~16:30（土・日・祝日・弊社指定休業日は除く）